

令和6年度山形県日本語教育総括コーディネーター業務委託に係る  
企画提案審査基準

	審査項目	審査の視点	評価 a	調整 b	配点 a×b
企画内容等	①事業の理解度	・事業の趣旨、目的を理解し、提案内容に反映されているか	5	3	15点
	②事業内容	・事業の目的の達成に向けて適切かつ効果的な内容か			
		日本語教育総括コーディネーターは日本語教育又は国際交流に関する知見を有しているか	5	1	5点
		日本語教育地域コーディネーターの選定方法に候補者確保のための工夫があるか	5	2	10点
		市町村・事業者等の訪問先は、日本語教室の増加に向けて適切に選定されているか	5	2	10点
		市町村・事業者等のヒアリング回数は委託期間に対して適切か	5	2	10点
		市町村・事業者等への日本語教室の必要性の啓発、運営方法への助言の内容は、効果的な内容となっているか	5	3	15点
		やさしい日本語の普及啓発を行いうる能力を有しているか。	5	1	5点
③独自提案	・独自提案の内容は、事業の目的を達成するうえで効果的かつ適切か	5	1	5点	
業務遂行能力	④実施体制	・業務の実施体制、人員の配置等は適正か ・業務に必要な知識、ノウハウ、経験等があるか	5	3	15点
	⑤遂行能力	・同種、類似事業の企画、実施実績はあるか	5	1	5点
価格	⑥価格の優位性	・業務に要する経費の見積もりは妥当か	5	1	5点
総計					100点

※配点について

評価は5段階で行うものとし、評価点の採点基準は下表のとおりとする。

採点基準	評価点
非常に優れている	5点
優れている	4点
普通	3点
やや劣っている	2点
非常に劣っている	1点
記載なし	0点